

## イスラム教の世界

世界三大宗教とはキリスト教、イスラム教、そして仏教を指す。世界の人口は約 68 億人。その内 4 人中 1 人に相当する 15 億 7000 万人がイスラム教徒である。その分布はイスラム教が始まってまず広がった中東、北アフリカで 3.2 億人。最も多いのは実はアジア太平洋地域で 9.7 億人とされている。

サウジアラビアにあるメッカはイスラム教最大の聖地であり、祈りをささげるところである。イスラム教徒は 1 日に 5 回（朝食前 5 時 15 分、昼食後 12 時 30 分、夕方 16 時、夕食前 18 時 45 分、就寝時 20 時）メッカの方向に向かって三度礼拝を行っている。その面では他宗教と比べ最も生活と宗教が密着しているように思える。

私たち日本人にとって一般的に馴染みが薄いイスラム教の寺院を見学した。シンガポール市内に「サルタンモスク」という巨大な金の玉ねぎ型をしたドームがある。このモスクは 1924 年にレンガ造りで建てられたが、100 年過ぎて後に今の威風堂々とした姿に生まれ変わっている。モスクは当然ながらメッカの方向に向けて建てられている。1 階の大間は男性用で 5000 人の信者を収容することが出来る。そして 2 階は女性用の礼拝場になっている。

モスクの前の通りは非常に良く整備されており美しい街並みが続いている。モロッコ料理、トルコ料理をはじめ食堂がいくつも軒を並べている。特にラマダーン（断食月）の時期は、日没の食事が出来る時間に合わせ多くの信者で賑わうようだ。

撮影 2011 年夏

